NO.6 R4. 10. 17

令和4年度学校だより

上田市立城下小学校

時折暖かい日があるものの、日ごとに秋の深まりを感じる季節となり、2学期も半ばを迎えました。 今週末に音楽会を控え、体育館や各教室などから、歌声や演奏が聞こえてきます。今年度は低学年、高学年の2部制、各ご家庭お一人の参加という形で音楽会を行う予定です。子どもたちの歌声や音色 が一つになって、思いのつまった音楽会になることと思います。







型会科 見 発 見 り 津 3







「Our Team」直訳すると「私たちのチーム」…来年の 9月にフランスで開幕するラグビーのワールドカップに 向けて、日本代表の選手たちが掲げているテーマの一つ です。「一人一人がチームを引っ張る意識を持つ。そう

し活

ての

中

の

か

け 2 算

することでチームは強くなっていく」という思いが込められています。「チーム」そのもの に、「目的を同じにして活動する仲間」という意味があります。さらには、「チームプレー」 「チームカラー」「チーム力」、このように、チームを意識した言葉はたくさんあると思い ます。その中の一つに「チームワーク」という言葉があります。みなさんは「チームワー ク」で一番大切なことは何だと思いますか?いろいろな考え方があるとは思いますが、大 切なものとして、「責任」が挙げられるのではないでしょうか。

野球の守備で例えれば、それぞれ守るべきエリアがあります。そのエリアを精一杯に守る。一人一人が「私の精一杯」で… これが「チームワーク」における「責任」だと思います。 しかし、腕を一杯に伸ばしても届かない打球が来たり、難しい打球が来たりするなど、時 として「私の精一杯」を超えた状況になることもあります。その時は、近くの仲間がカバ ーに入って打球を止めたり声を掛け合ったりすると思います。これが「チームワーク」に おける「助け合い」だと思います。

「責任」と「助け合い」、これらは「チームワーク」を考えるうえで欠かせないものだと思 います。

「城下小学校」というチーム、「学級」というチーム、「クラスの『班』」というチーム、「体 育のチーム」等など、学校生活を送る中でも「チームワーク」を必要とする場がたくさん あると思います。それぞれのチームにおいて、みなさんの「責任」はどのようなものでしょうか。また精一杯に「責任」を果たそうとしても、上手くいかないことがあったり、困ったりしている友だちはいませんか?そんな時には力を貸したり声をかけたりできるとい いですね。

「Our Team」そして「チームワーク」、大切にしたいですね。

6年 全国学力・学習状況調査の結果について

4月19日(火)に6年生は全国学力・学習状況調査を行いました。

国語は「漢字を文の中で正しく使う」力、「文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える」力が身に付いていました。「書くこと」が全国を大幅に上回っているのに対して、「読むこと」が少し下回る結果となりました。特に「登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える」力、「登場人物の相互関係について、描写を基に捉える」力、「表現の効果を考える」力を付けていくことが課題となっています。

捉える」力、「登場人物の相互関係について、描写を基に捉える」力、「表現の効果を考える」力を付けていくことが課題となっています。 算数は、「データの活用」の力が身に付いていましたが、「変化と関係」の領域の正答率が低かったです。「選択式」の回答では全国や県の正答率を上回っていましたが、「短答式」「記述式」と、記述する問題に関しては、正答率が全国や県を下回る結果となりました。理解していることを表現する力を付けていくことが課題であると感じています。

かりる同窓に関しては、エローで、一口、カーカーカーを付けていくことが課題であると感じています。 理科では、「エネルギー」「粒子」を柱とする A 区分(化学・物理分野)より、「生命」「地球」を 柱とする B 区分(生物・地学分野)の方が低い結果となりました。「実験器具の扱い方」や「実験結 果を基に、問題に対するまとめや考察をする力」は身についていました。「自然の事物・現象から得 た情報を分析し、新たな問題を見いだす力」や「実験方法を再検討する力」に関する正答率が低かっ たので、今後の授業で大切に扱っていきたいと思います。

叙述を根拠に一人一人がしっかり考えをもち、叙述を基に読み取った自分の考えを交流できる場を 充実させたり、答えが出たら説明を書く→自分の考えと比較しながら聞く(理解の共有化)→学んだ ことを自分の言葉でまとめるといった活動を取り入れたり、問題解決学習的なスタイルを大切にしつ つ児童の思考に合った展開を工夫したりと、授業改善に努めていきたいと思います。

~厚生労働省から~

厚生労働省から「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金」について案内がありました。新型コロナウイルス感染症の影響による小学校等の臨時休業や、子どもが新型コロナウイルスに感染した(または、そのおそれがある)等の事情により、子どもの世話を保護者として行うことが必要となった場合に、

- ・労働者として雇用している保護者に対し、年次有給休暇とは別の有給の休暇を取得させた企業に対しては、小学校休業等対応助成金
- ・個人で業務委託契約等をしていた仕事ができなくなった保護者に対しては、小学校休業等対応支援金が国から支給されます。対象となる期間や詳細な手続きなどは、厚生労働省ホームページでご確認ください。

【厚生労働省ホームページ】

・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_00002.html



・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金(委託を受けて個人で 仕事をする方)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage 10231.html



11月の主な予定 *11月はなかよし月間です

1日(火) あいさつ運動 15日(火) 歯科検診(低学年)

2日(水) 4年創造館学習 18日(金) 参観日・人権教育講演会

4日(金) 来入児発達検査・保護者会 ; 21日(月)~12月2日(金)

8日(火)9日(水)6年修学旅行 読書旬間・相談旬間

10日(木) 6年計画休業 25日(金) 児童会こすもす祭 13日(日) コスモスフェスティバル(PTA) 29日(火) 5年クラスコンサート

(文責:教頭 菊池 陽子)